

科目名	社会福祉						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
講義	必修	2 単位	1 年次	前期			
担当者名	近藤鉄浩	関連する資格	保育士資格 必修 社会福祉主事任用資格 必修				
<b>授業概要</b> 自己責任、自立、QOL などのキーワードを手がかりに、社会福祉が目指しているもの、社会福祉の主要な法律・制度を学習する。また社会福祉援助の基本理念と援助のポイントについて学ぶ。							
<b>到達目標</b> 1.現代社会において社会福祉が必要とされている背景について説明できる。 2.社会福祉の法律、制度の基本的な仕組みについて理解する。 3.社会福祉援助の基本理念と援助の進め方の基本について理解する。			<b>成績評価方法</b> 期末定期試験、小テスト、授業態度				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○						80
小テスト、授業内レポート	○	○					15
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度			○		○		5
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) オリエンテーション 保育学科学生と社会福祉との関係				小テスト			
2) 社会福祉とは何か				小テスト グループワーク			
3) 社会福祉が必要になるとき				小テスト			
4) 現代における社会福祉の課題				小テスト			

5) 社会福祉の理念	小テスト
	グループワーク
6) 社会福祉の基本的なしくみ	小テスト
7) 社会福祉の援助のしかた	小テスト
	グループワーク
8) 社会福祉施設について	小テスト
9) 施設での援助の実際 乳児院を例に	小テスト
10) 低所得者の福祉① 健康で文化的な最低限度の生活とは	小テスト
11) 低所得者の福祉② 生活保護制度の問題点	小テスト
12) 障害者の福祉① 障害者の生活と自立	小テスト
13) 障害者の福祉② 障害のある方々の思い	小テスト
14) 高齢者の福祉 高齢者介護の昔と今	小テスト
15) まとめ 社会福祉の課題	小テスト
授業外学習	
毎回の授業内容を復習し、到達目標と照らしあわせて要点を理解すること。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
毎回レジュメを配布する。	児童家庭福祉、障害者福祉、相談援助
備考	